

「石川のモノづくりを支える繊維・漆技術」

第四回社会人向け

Design school



講師

講演概要

石川県は、繊維産業と伝統産業が発展し、小松地域の撚糸や中能登地域の織物、輪島塗や山中漆器など、全国屈指の産地を形成しています。県工業試験場では、「中小企業の試験室・実験室」を基本コンセプトに、産地からの技術相談・指導、依頼試験・分析、研究開発を強化・充実させ、産業技術の発展や製品の品質向上へ貢献してきました。

本セミナーでは、繊維と特産技術の各担当者がモノづくり機器や業務内容を紹介して、繊維と漆の科学的な特性から、最近の研究開発および産地企業の機能性を活かした新商品開発支援など、具体的な技術移転事例をおおして、わかりやすく説明します。



講師

2018

日時：**7/11 (水) 18:00-20:00**

会場：JAIST 金沢駅前オフィス (ポルテ金沢 9F)

石川県工業試験場 繊維生活部 副部長
木水 貢(きみず みつぐ)

石川県工業試験場 繊維生活部 研究主幹
梶井 紀孝(かじい のりたか)

福井大学大学院繊維工学科修了後、不織布メーカーを経て、平成3年から石川県工業試験場に入庁し、繊維材料や繊維加工技術についての研究開発を行い、県内繊維産業への新製品開発や技術指導を行っている。代表的な研究成果として、紡糸技術を用いた機能性繊維の開発がある。

金沢美術工芸大学美術工芸研究科(漆工)修了後、平成9年度から石川県工業試験場で産業意匠職として従事し、漆技術の研究開発や県内の伝統工芸産地への技術指導や新製品開発を支援する。代表的な研究成果は、光輝性顔料による鮮やかな色漆の開発。

参加申込

【お申し込み・お問合せ先】北陸先端科学技術大学院大学 永井研究室

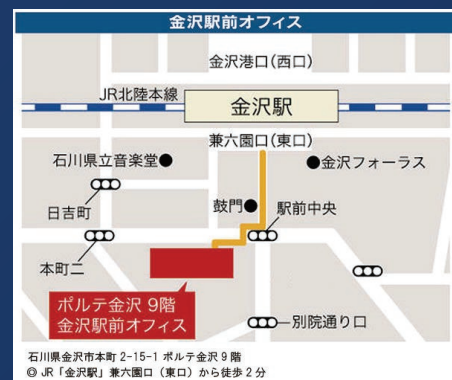
Mail : kanazawa-maker@jaist.ac.jp

Phone : 0761-51-1708 ※当日はお名刺を1枚お持ち下さい

お名前、ご住所、ご連絡先を明記の上、メール

又は電話でお申し込み下さい。

参加費無料
定員：30名



石川県金沢市本町2-15-1 ポルテ金沢9階
◎ JR「金沢駅」兼六園口(東口)から徒歩2分